



—それから私たちは
一緒に暮らし始めました

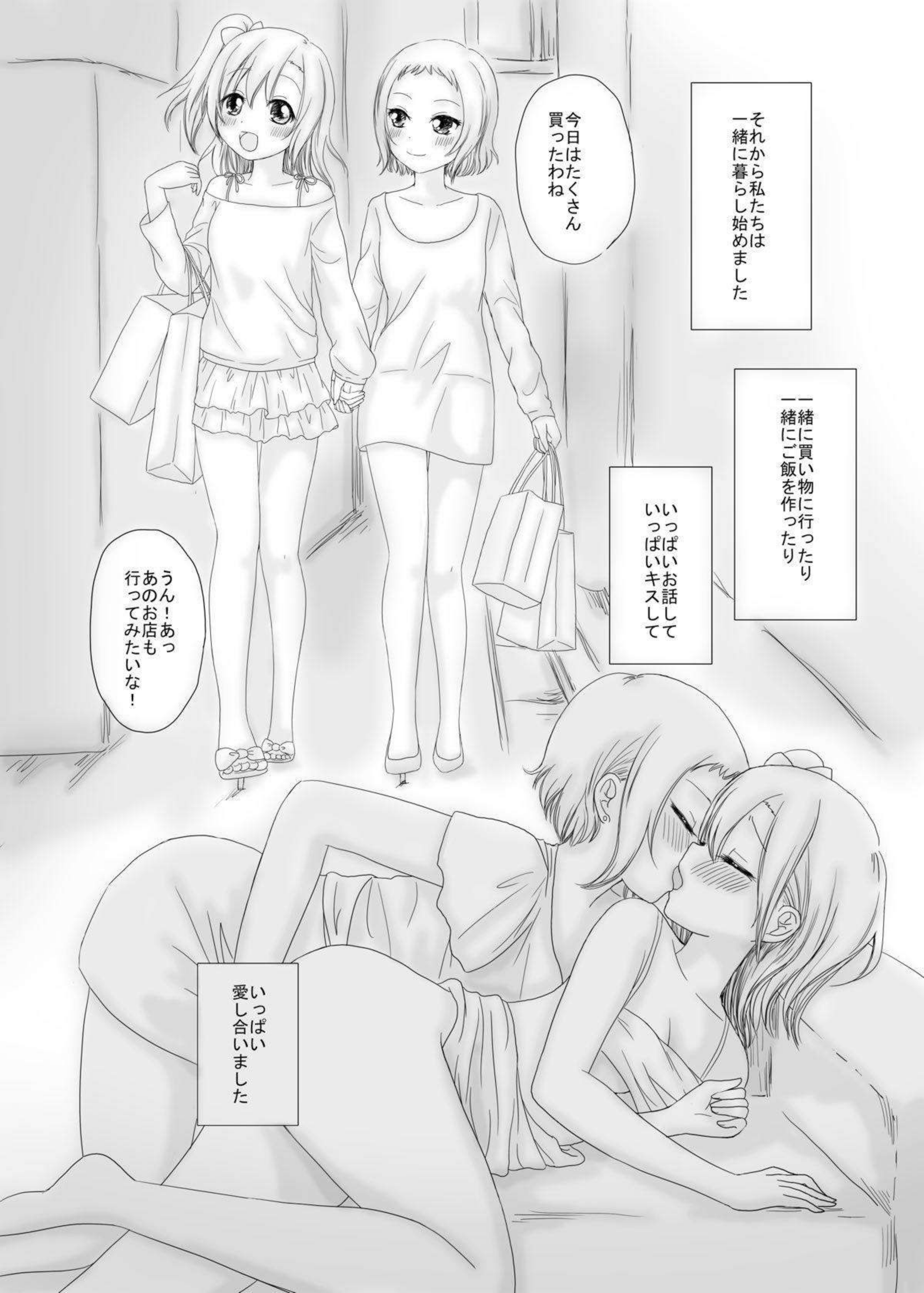
—一緒に買い物に行ったり
一緒にご飯を作ったり

いっぱいお話して
いっぱいキスして

今日はたくさん
買ったわね

うん！あつ
あのお店も
行ってみたいな！

いっぱい
愛していました





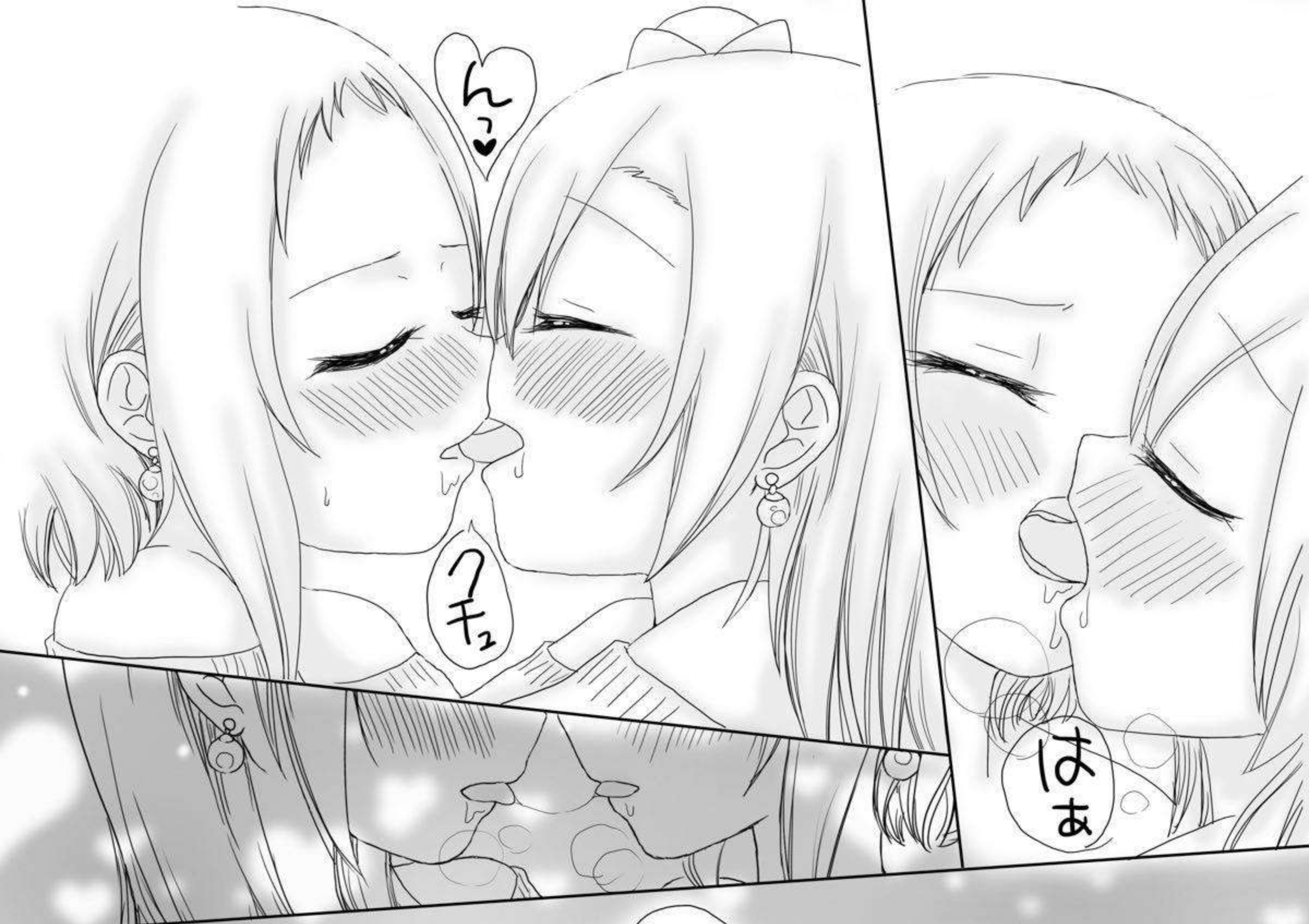


私がツバサさんを
気持ちよくして
あげたいの

チュウ

ニヤ

ム...





はぁ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

大好き...
ツバサさん

ツバサさんの
綺麗な手...

ツバサさんの手
大好き...

...ロ



私は…ただ
ツバサさんに
喜んでほしくて

嫌だったら
もうしません…

ねえ…
知ってる？

…!
!?

私、あなたの
そういう顔
大好きよ…



なに…これ…??
ツバサさん…
あの…

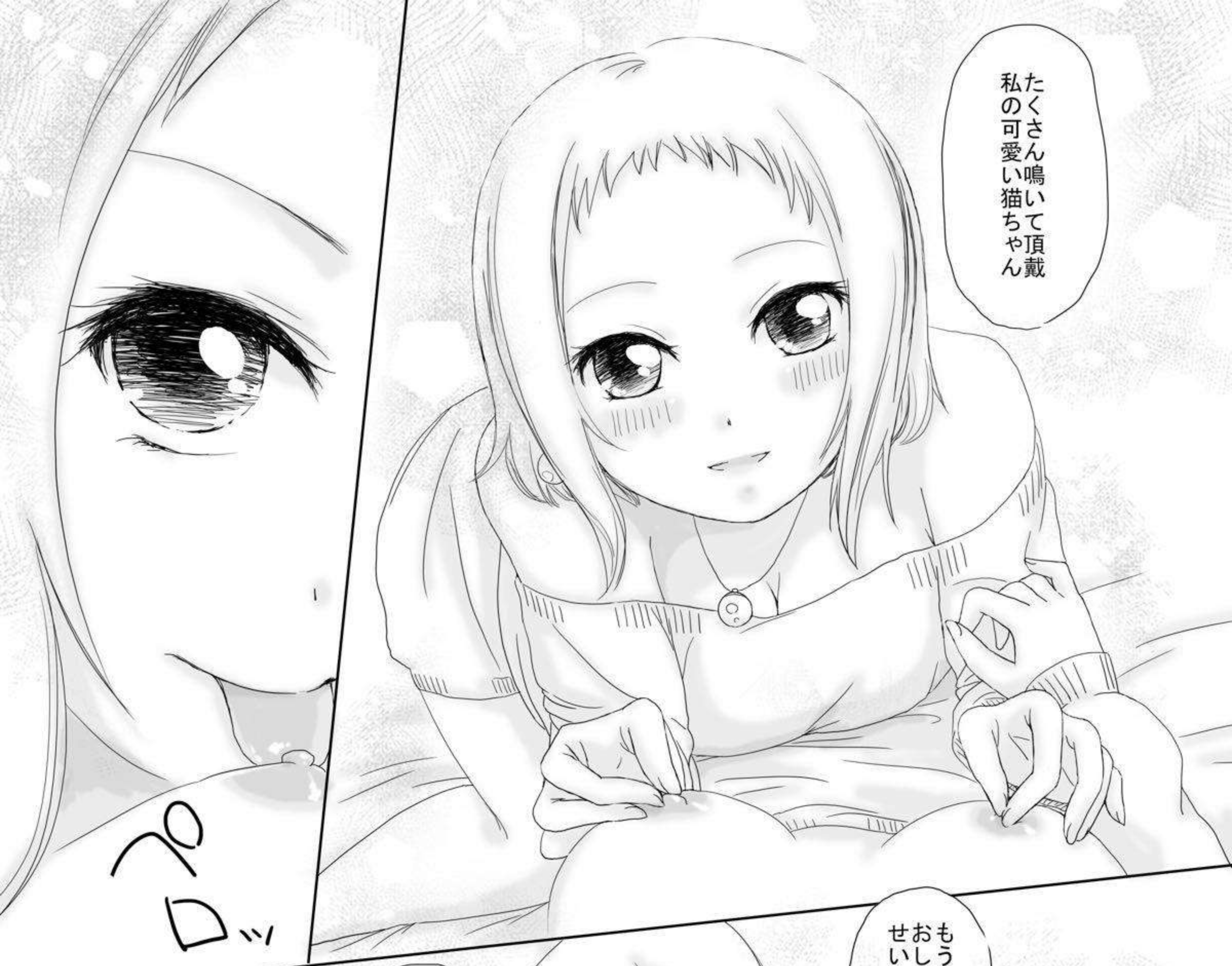
おしりが…
ムズムズよ
しちゃうよ

それじゃあ
わからないわ
ちゃんと言っ
てよ

恥ずかしいの…
気持ちいいの…

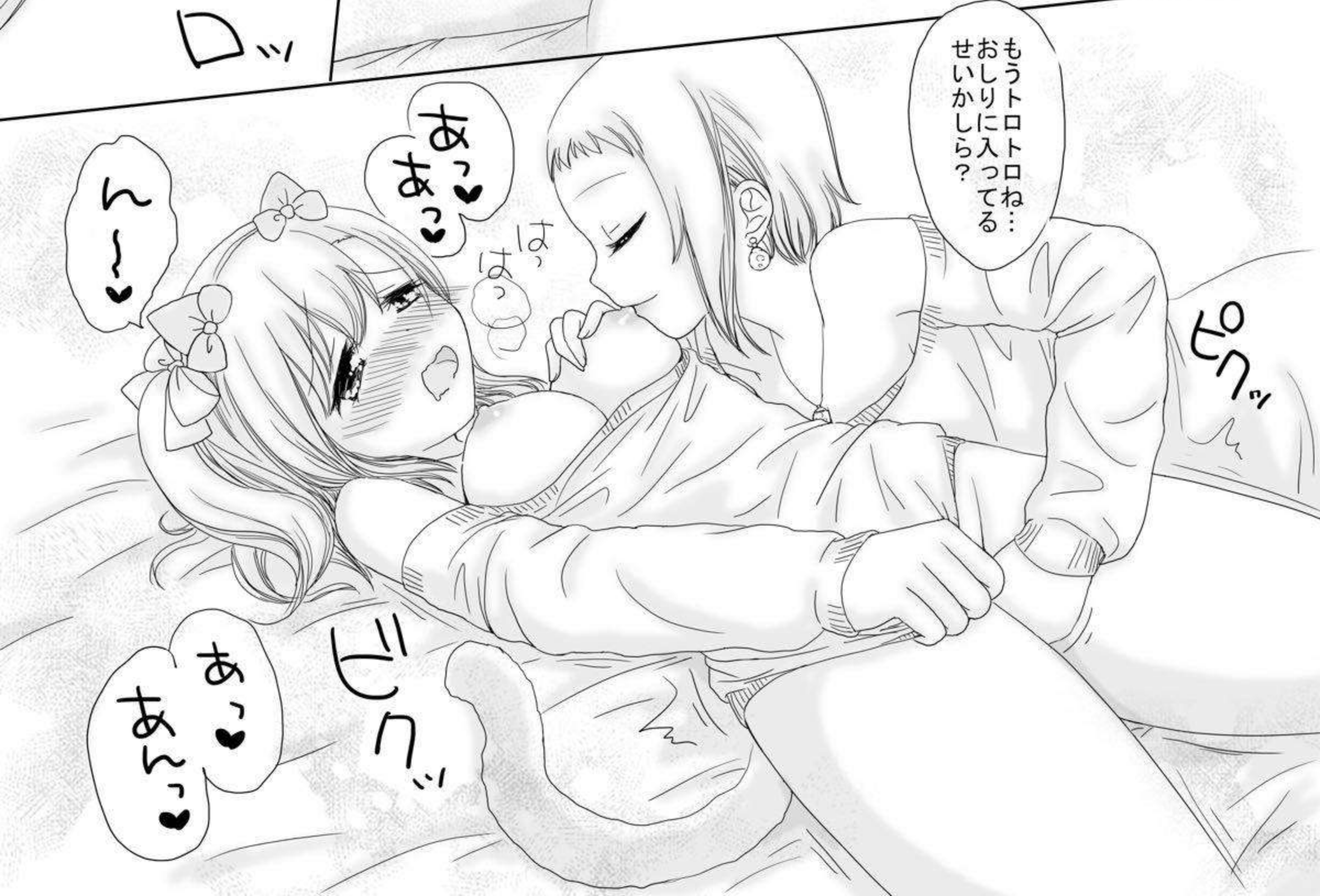
ふふ…
ふう…
いい子ね





たくさん可愛い猫ちゃんで頂戴

おっ



もうトロトロねおしりに入ってる？
せいかしら？

ん

あっ
あっ
あっ

はっ
はっ

おっ

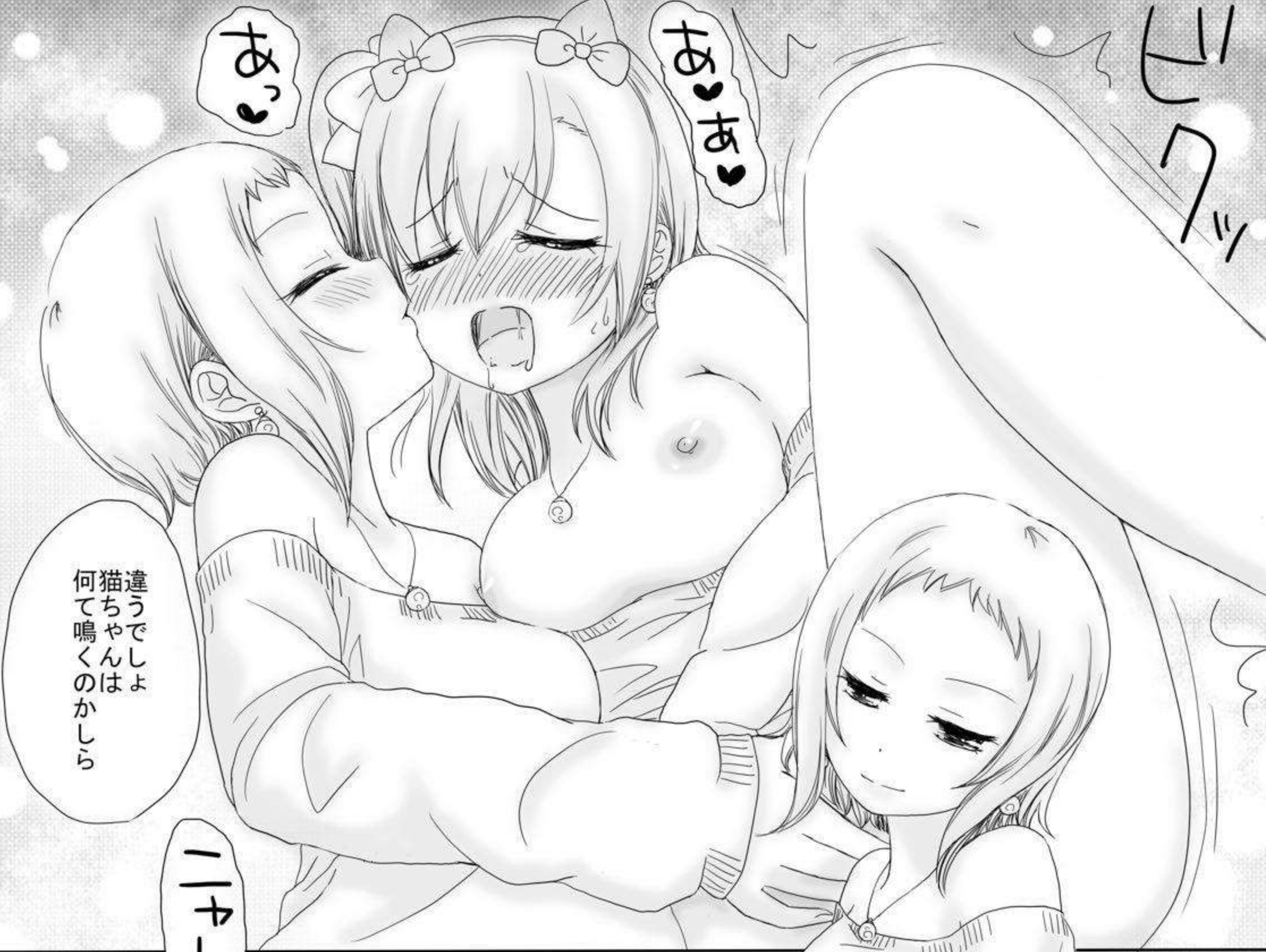
あっ
あっ
あっ

はっ
はっ

フクッ

♡♡♡

♡♡



何猫違
てちう
鳴ゃん
くのし
のかは
かしら

||+||

そうよ..
いい子ね

クチュ
クチュ
クチュ

||+||

||+||
||+||

97

97

||+||



はーっ♡

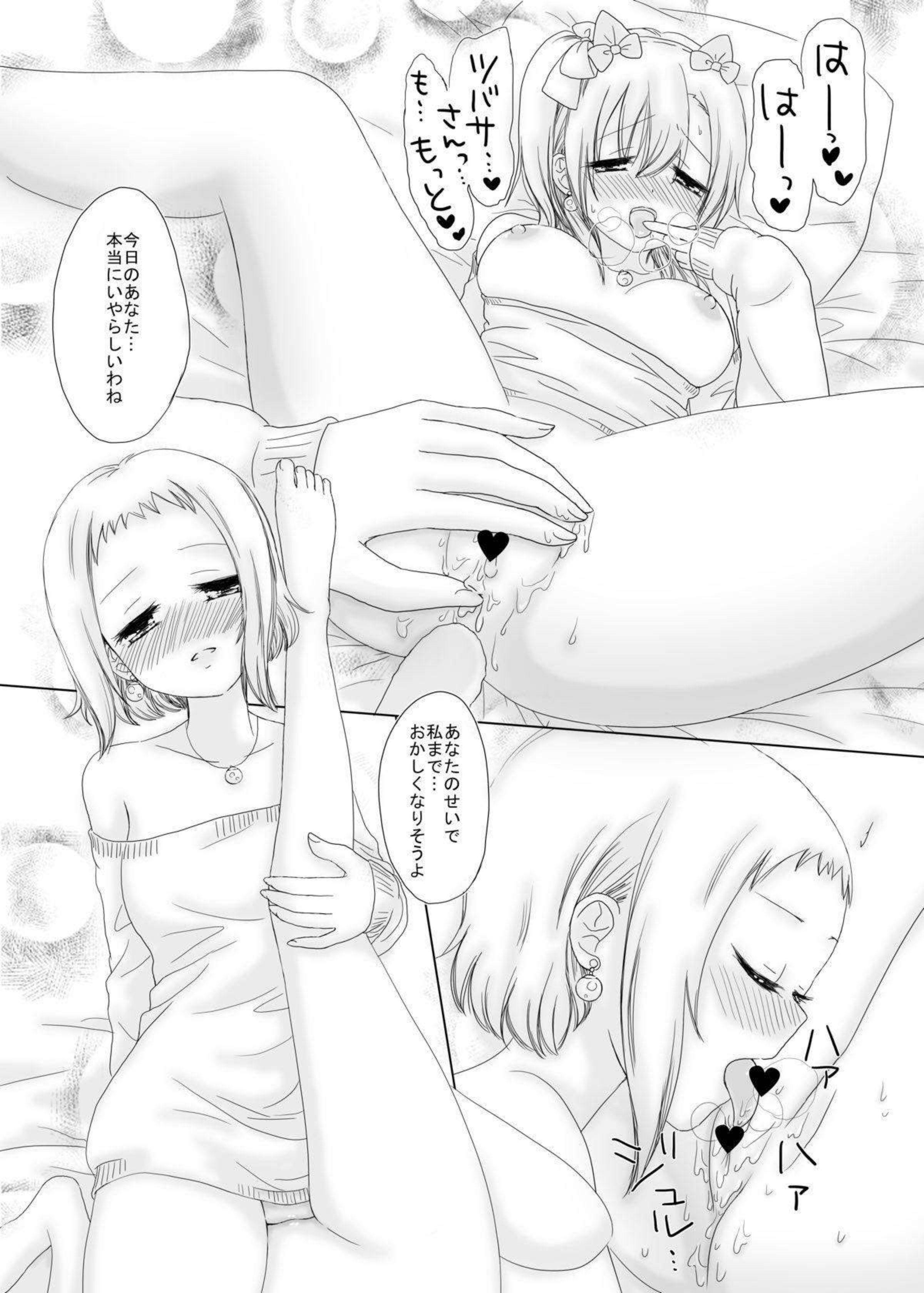
はーっ♡

も...も...♡
も...も...♡
も...も...♡

今日のあなた...
本当にいやらしいわね

あなたのせいで
私まで...
おかしくなりそうよ

ハッ♡
ハッ♡
ハッ♡



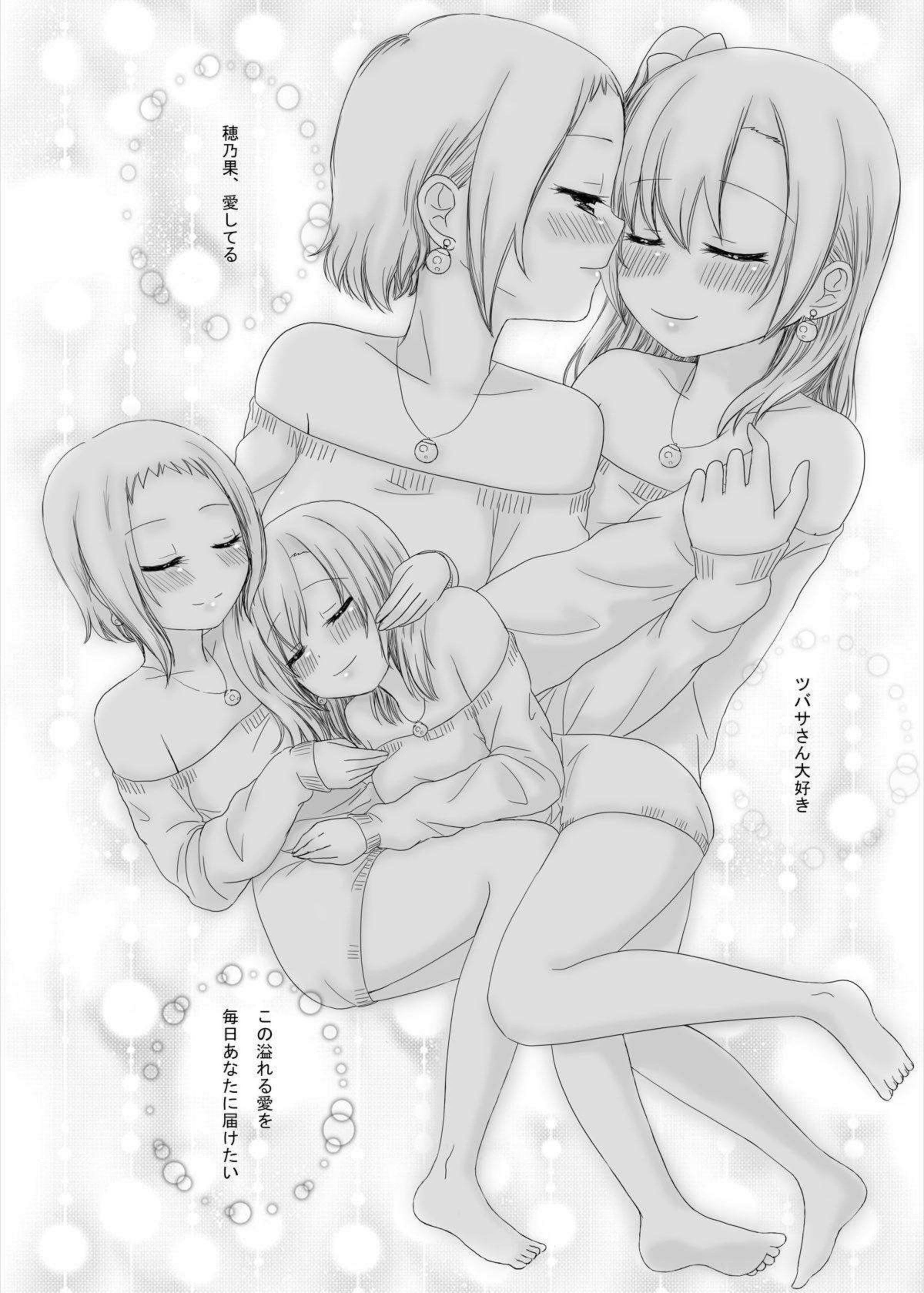


はい：
ツバサさん

ねえ：穂乃果
どこにも行かないで

あなたはずっと
私の傍にいてよ
いいわね：

はい…



穂乃果、愛してる

ツバサさん大好き

この溢れる愛を
毎日あなたに届けたい

